

塩尻立塩尻西小学校の取組

PTAの取り組み

ワッペンについて

笑顔の子どもたちと、その周りを地域・家庭・学校をつなぐという意味の手が描かれています。

地域やPTAでは

通学路ウォーキング

登下校の時間に合わせて
通学路を歩く
ジョッキング
愛犬と散歩



PTAホームページやPTAメール

校外での不審者に対しては、地域の方やPTAの協力が必要となってきます。本校では奈良県の痛ましい事件が発生してから、急遽、PTA役員と学校側での話し合いが行われ、平成16年度PTAの呼びかけにより児童生徒の登下校時の安全確保のために「子ども守り隊」を結成しました。

守り隊とわかるように、ワッペンは児童の代表が作りました。子どもの笑顔の周りに地域の方が手をつなぐという意味があり、全家庭にワッペンを配布し登下校時にこのワッペンをつけて児童の安全を守る活動を始めています。

集団下校



全校児童の家の分布図



集団下校コース



集団下校の様子

学校の児童全ての自宅を地図に貼り、集団登下校の通路を地図に書き、児童の通学路に危険箇所が無いように注意しています。児童がひとりになる箇所などについても注意しています。また、上級生が下級生に歩き方や横断方法などの指導をしています。

これを機会に、一人で歩いている児童が自然に近所の子どもと登下校ができるようになればと考えています。現在は、低学年を中心に毎日「防犯パトロール」を学校職員で実施しています。